

令和6年度

各務原市・人権擁護委員各務原部会共催

人権学習会を開催しました

岐阜人権擁護委員協議会 各務原地区部会

開催日：令和6年11月26日（火曜日）

開催時間：午後2時～午後4時（午後1時40分開場 上映時間113分）

場 所：産業文化センター あすかホール（各務原市那加桜町2丁目186）

内 容：映画「あん」上映（字幕あり）

【あらすじ】

ある日、千太郎（永瀬正敏）が雇われ店長として働くどら焼き屋に、徳江（樹木希林）が自分をアルバイトで雇ってほしいと訪ねてきた。最初はあっさり断った千太郎だが、徳江が置いていった手づくりのあんが絶品だったため、雇うことを決める。徳江のあんが評判となり、一時、店は行列ができるほど繁盛したが、元ハンセン病患者である徳江の指の変形が人々の噂になり、急に客足が途絶えてしまう。客が来なくなった理由を自ら悟った徳江は店を辞めるが、千太郎には納得できない思いが残り……。



監督 河瀬直美
キャスト

樹木希林、永瀬正敏、内田伽羅、市原悦子、浅田美代子 ほか

各務原市と共催で、人権問題に対し関心をもち、理解と認識を深めるため「人権学習会」を開催しました。

当日は、約200人が参加し、映画「あん」を通して、ハンセン病患者への差別問題をテーマに、人はなぜ生まれ、どう生きるべきなのかを改めて考えることができました。『働く』とは何か？という問いに、徳江さんと共に働いた経験、徳江さんの楽しそうに働く姿から素晴らしい仕事をする人と同じ職場で共に働くことの大切さも、この映画を通して学ぶこともできました。

また、同時に「人権パネル展」を開催し、「人権学習会」に参加された方に人権に関する具体的な課題を紹介しました。

